

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371600426
事業所名	グループホームふれんど

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい(外部評価項目:2)	評価
	毎日の散歩で近くに流れる川沿いを歩く。近所の方との挨拶や交流の機会となっている。馴染みのすし屋、喫茶店、スーパーなど地域の店を積極的に利用している。お楽しみ会として、定期的にボランティアに来てもらい、演奏会などの交流が行われている。サマーフェスティバルや夏祭りなど地域の行事に参加し、毎年恒例行事となっている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み(外部評価項目:3)	評価
	民生委員、いきいき支援センター職員、家族の参加が得られている。入居者の近況報告、ホームが取り組んでいる事、行事の実施報告などを行っている。地域事業、行事の情報ももらい、利用者に積極的に参加してもらっている。ホームの対応、在宅での対応を情報交換し、お互いにケアの質の向上につなげるよう努めている。	○
重点項目③	市町村との連携(外部評価項目:4)	評価
	定期的な保護係の訪問がある。日頃から相談、報告を行い、連携をとっている。市や区での研修には積極的に参加している。対応の難しい方の相談など、日頃から良好な関係性の構築に努めている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映(外部評価項目:6)	評価
	ふれんど通信とともに担当者だよりを毎月家族に送り、近況を伝えている。家族の面会時、電話等で直接意見を聞きケアの質の向上に努めている。利用者からは、直接意見を聞いたり、普段の会話から情報収集を行い、要望をくみ取るようにしている。受診に公共交通機関を利用したり、日常に変化を与える取り組みを行っている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	×	×	○	○	○	○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況(外部評価)が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認(記録、写真等)できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的(年2回以上)に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的(年2回以上)に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。